

# 継続的で急速な変化に 対応するは、ダイナミック なサプライチェーン が不可欠です。

- デジタルチャネルと複数の配送手段の浸透
- 新規参入企業による、オンデマンドアクセスを求める消費者の再教育
- パンデミックによる、これらの傾向の加速

加速するデジタル化、  
新しい競合、  
パンデミックを  
克服します。

# 消費者が簡単に満足を得られるようになり、世界は変わりました。ハードな働き方からスマートな働き方へ。

お客様は、最新の商品をオンデマンドで、しかも好みの配送経路で受け取りたいと思っています。

サプライチェーンは、適切な製品を適切な場所に、適切な時間に、競争力のある価格で供給することが課題となっています。このような課題に対応するには、正確な予測とダイナミックな需要計画を採用する必要があります。

リードタイムと消費者の期待とのギャップを埋めるにはどうすればよいでしょうか？ 輸送能力を高め、複数の物流拠点に在庫を持つという力技では、コストがかさみ、無駄も発生します。

これに対処するには以下のような方法があります。

優れたサービスを提供して、顧客体験を向上させる

優れたコスト管理を実現して収益性を維持する

サステナビリティの向上による、二酸化炭素排出量の削減

# 季節ごとのトレンドや、もはや通用しない従来型の購買予測に頼る時代は終わりました。

そして、絶えず変化する消費者行動パターンのニーズの正確な予測を採り入れましょう。

季節や過去の購入傾向などのシンプルな要因に基づいて購買予測をするのでは、時代の流れには追いつけません。これでは、現代の小売業や消費財 (CPG) 企業のニーズには応えられなくなります。

今日の複雑な環境では、チャンネル、配送手段、ソーシャルメディアによるバックアップ、COVID-19 の影響など、さらなる推進要因が必要です。

そして、すべてはダイナミックでなければなりません。

単純な予測や需要対策から、リアルタイムのデータインサイトに基づいて、継続的に最適化するアジャイルなサプライチェーンへの移行を意味します。

# 無秩序なサプライチェーン

は、数百万もの売上損失につながります。

サプライチェーンを最新化するには、以下の要素を見直しましょう：

需要の変化があった後も、長期にわたって更新され続ける予測



リアルタイム、または準リアルタイムで更新される予測

新しい需要を捉えることのできない断片的なデータ



新しい需要シグナルを含むすべてのデータを統合する

ファジーかつ集約された需要データ



予測可能性を向上させる明確なシグナル

静的モデルによる予測



変化を瞬時にとらえる多層構造モデル

# 未来のサプライチェーンを構築する。

低い予測精度は、  
売上の損失につ  
ながります。

心当たりがなく  
ても、役立つ  
情報をご紹介します。

今こそ、高いサービスレベルに対する顧客の期待と、コスト、品質、持続可能性、回復力、敏捷性とのバランスを慎重に取る、ダイナミックなサプライチェーンを構築するときです。

現代のクラス最高のサプライチェーンには、複雑化するマルチスケールを効率的に管理し、同時にビジネス価値を提供する能力が不可欠です。

予測や需要計画の精度は、効率的で予測可能なサプライチェーンには重要な要素です。これらの計画には以下の取り組みが必要となります：

**トランザクションから行動に移行する**ダイナミックなデータを統合により、さらに豊富な予測を実現し、顧客行動の全体的なモデルを構築して予測可能性を向上させます

**データの粒度を分析する**あらゆる層に踏み込み、行動と変化の要因を理解し、オムニチャネルの在庫を最適化するためのアクションをサポートします

**多層予測モデルの展開**多次元かつ高速に変化する顧客のダイナミクスをシミュレート、検知、対応することで、継続的に進化する需要計画を実現します

**予測の頻度を高める**日次、日中、準リアルタイムな予測を実施することで、変化する消費者の購買パターンをより明確に把握できるようになります

# 高いインパクトのある 成果をもたらします。

大手小売業者と CPG では、Teradata Vantage™ を利用して、予測や需要計画を行っています。その結果は以下のとおりです：

## 2.2%

### 売上の増加

ヨーロッパの総合小売業において、多層モデリングを活用して新たな多様な需要シグナルを考慮し、予測精度を 66% から 77% に向上させた事例

## 12%

### パン類の売上増加

食料品小売業で、準リアルタイムの売上フィードを活用して需要計画を予測し、店舗に直接配送した事例

# テラデータがどのように役立つか？

テラデータとパートナー企業は、リアルタイムで弾力性のあるダイナミックなサプライチェーンソリューションを提供します。予測や需要計画を改善し、お客様の期待に応えると同時に、オペレーショナルエクセレンスを実現するお手伝いします。



様々なデータソースを、より高頻度の準リアルタイムで収集し、テラデータの特許を取得したRetail/CPGデータモデルに取り込み、整理することで可視性を向上させます。



高度なAIと分析を提供するとともに、Antuit.aiやSASなどのサプライチェーン分析ソリューションを提供するパートナーと統合し、次世代型の予測・需要計画モデルを構築します



規模に応じた分析の実行と、製品/SKUや顧客レベルでのデータ処理により、予測や需要計画におけるインテリジェンスを向上させます



洞察の統合を自動化することで、物理チャンネルとデジタルチャンネルにおける予測や計画の可用性を向上させます



サプライチェーンのデータを他のテクノロジーソリューションと統合し、一般的に使用されているBIやレポートスイートなど、データ駆動型の業務プロセスを強化します

# サプライチェーンの可能性を 最大限に引き出します。

強力かつ高い拡張性と、エンタープライズ分析により、  
サプライチェーンの課題を解決します。

テラデータのサービスを活用することで、エンタープライズアナリティクスに対応したコネクテッド・マルチクラウドデータプラットフォームにより、革新的な AI およびマシンラーニングソリューションを実行することができます。正確かつ信頼性の高い予測や需要計画を作成し、顧客の期待に応えるだけでなく、それを上回るよう支援します。優れたコストの維持、持続可能なフットプリントの改善、需要形成の実現、オムニチャネル在庫の最適化を実現します。

詳細については、今すぐテラデータにお問い合わせください。ぜひ、[teradata.com](https://www.teradata.com) にアクセスしてください。

17095 Via Del Campo, San Diego, CA 92127 Teradata.com

テラデータのロゴは商標であり、テラデータは米国およびその他の国における Teradata Corporation、またはその関連会社の登録商標です。テラデータは、新しいテクノロジーやコンポーネントの登場に合わせて製品を改善し続けています。そのため、テラデータは、各種仕様を事前の通知なく変更できる権利を留保します。地域や市場によっては、本書に記載されている機能、仕様、動作の一部を利用できない場合があります。詳細については、テラデータの営業担当者、または [www.teradata.jp](http://www.teradata.jp) よりお問い合わせください。

© 2022 Teradata Corporation 禁無断転載。 Produced in U.S.A. 04.22